

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	健康増進センター施設改修事業					事務事業コード	03808
部名	健康づくり部	課名	健康づくり課	係名	予防係	部課コード	040400

1. 事業概要

総合計画コード	2513	2511				
事業年度	H 21 年度 ~ H 年度	事業類型	○ソフト事業 ○ハード事業			
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <根拠法令等(法律、条例、要綱など)> <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務					
めざす目的成果	健康増進センターの老朽化している施設設備を改修し、利用者が安全・快適に施設を利用することができる。					
事業内容	健康増進センターの施設改修工事 健康増進センターの設備改修工事					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 健康増進センターの施設改修工事を、建設会社や設備会社等との請負契約により実施する。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・冷温水機(R-1)冷却塔充填材交換工事 ・冷温水機(R-2)交換工事 ・三菱電機製チラー改修工事 ・屋上防水及び外壁改修工事 ・プール強制シャワーコントローラ交換工事 ・男子シャワー室床張り替え工事 ・正面駐車場通路段差補修工事				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		10,389	14,088	51,683	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源		10,389	14,088	51,683	
	b 人件費		2,198	4,030	4,030	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		12,587	18,118	55,713	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.30 人	0.55 人	0.55 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		0 時間	0 時間	0 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	工事請負費 51,683円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 工事件数	件	2 (7)	2 (—)	2 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	① 苦情件数	件	0 (0)	0 (—)	0 (—)	H 32 年度
	② 顧客満足度(ハード面)	点	70 (70)	70 (—)	70 (—)	H 32 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 指定管理者から施設設備の修理や交換等の必要性について報告を受け、必要性の高いものから改修工事を実施している。 なお、指定管理者との基本協定書では、50万円以上の施設修繕は市が実施することになっている。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 平成28年度は予定どおりの工事を滞りなく行うことができた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 利用者が安全・快適に施設を利用できるよう、施設・設備の改修工事を行った。 参加と協働: 工事に伴う休館日や施設の利用制限などの情報を適切に周知し、市民等の理解と協力を得た。 経営的な視点: 最小の経費で、かつ安全・快適な施設改修工事の実現を図った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 来場者が安全で快適に施設を利用するために、施設の改修などは、必要に応じ、随時実施する必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	平成6年の開業から23年が経過しており、老朽化による施設設備の改修を継続しなければならない。 今後は、大規模な改修工事も必要になることから、計画的な施設の改修を検討していきたい。		